

スポ協だより

vol.18

特定非営利活動法人
美咲市スポーツ協会

〒072-0027
美咲市西4条南1丁目47
美咲市営温水プール内
TEL 35-7355

令和四年度協会表彰

本年度の表彰式は、昨年10月27日に市民会館大会議室で開催された「第32回スポーツ交流の集い」の開会前に行いました。

今回から「スポーツ功労賞」及び「スポーツ褒賞」に加えて、全道大会等で優秀な成績を収めた中学生以下の選手を表彰する「スポーツ奨励賞」を新設して挙行しました。

表彰式は、柿木克弘会長が受賞者一人ひとりに賞状と盾又は記念品を贈呈し、その後、お祝いの言葉を述べました。また、美咲水泳協会の紫藤政則会長が受賞者を代表して謝辞を述べられ式は終了しました。

令和四年度の各賞受賞者は、次の方々です。

スポーツ功労賞

◇ 紫藤 政 則 さん



(美咲水泳協会・会長)
平成10年から会長を務め、市営温水プールを活用して「体育の日記念すい〜むフェスティバル」を開催し、市民水泳大会等を実施してきました。

また、水泳愛好者などを対象に講習会等を実施し、技術普及と会員確保・拡大に尽力した。

◇ 中 田 昌 宏 さん



(美咲市バドミントン協会・副会長)

昭和63年にクラブの「ラビット」を設立し、小学生をはじめ幅広い年代層の愛好者を育成してきた。

また、同時期から協会の主要役員を務め、「花いっぱい運動」や「24時間チャリティバドミントン」などを企画・運営し、社会貢献及び青少年の育成に尽力した。

スポーツ褒賞

◇ 奈 良 勇 利 さん



(美咲水泳協会・北海道教育大学岩見沢校1年)

令和4年9月に神奈川県横浜市で開催の2022ジャパンパラ水泳競技大会で50m自由形8位、100m自由形7位に入賞した。

スポーツ奨励賞

◇ 吉 田 こゆき さん



(美咲ソフトテニス連盟・中央小5年)

令和3年10月に美咲市で開催の第18回北海道小学生ソフトテニス選手権大会・4年生以下女子の部(吉田・三宮ペア)で3位に入賞した。

◇ 三 宮 彩 華 さん



(美咲ソフトテニス連盟・浦臼小5年)

令和3年10月に美咲市で開催の第18回北海道小学生ソフトテニス選手権大会・4年生以下女子の部(吉田・三宮ペア)で3位に入賞した。

◇ 関 心 那 さん



(美咲ソフトテニス連盟・美中3年)

令和3年12月に砂川市で開催の第9回北海道中学生シングルスソフトテニス選手権大会女子の部で3位に入賞した。

◇ 中 川 実 美 さん



(美咲卓球連盟・中央小6年)

令和4年7月に兵庫県神戸市で開催の全農杯2022全日本卓球選手権大会・ホープスの部で6位に入賞した。

◇ 真 野 楓 さん



(美咲卓球連盟・中央小5年)

令和4年9月に帯広市で開催の2022年度北海道卓球選手権大会(カデットの部)・13歳以下女子シングルスで2位に入賞した。

令和四年美咲市政功労者



当協会理事の宮西博さんが、美咲山岳会会長及びスポーツ協会役員として、

体育振興の発展に貢献された功績が讃えられ、昨年11月24日に功労章(教育文化功労)を受章されました。

「スポーツフェスティバル」を初開催

昨年10月10日の祝日「スポーツの日」に「Bibaisポーツフェスティバル2022」を美唄市総合体育館において初めて開催しました。

このフェスティバルは、当協会の事業委員会が中心となり、祝日の趣旨であるスポーツの楽しさを感じ、健康で活力ある社会の実現を目指して、市民の皆さんに加盟団体が取り組む競技を簡単に体験してもらい、各競技に対する理解の促進と団体との交流を図るため、また、子ども達にはスポーツへの関心や興味を深めてもらうために実施したものです。

この日はあいにくの雨模様で、軟式野球と陸上競技は芝生での体験を屋内に変えて実施するなど一部予定を変更しましたが、参加した18団体がそれぞれ工夫を凝らした体験メニューを準備して、三連休の最終日にも関わらず市内外から222名の皆さんにご来場いただき、楽しく体験してもらいました。

中でも、氷上競技のカーリングに似たカラーリングを初めて体験

した人が多かったほか、剣道の竹刀や弓道の弓に触れるのが初めてだった人も多くいたようです。

今回、用意した体験等のメニューは34種類でしたが、すべてを体験したお子さんは1時間以上かけて挑戦しており、参加された皆さんは、色々な競技に触れて、爽やかな汗をかいていました。



来場者の皆さんに回答いただいたアンケートの結果を一部紹介します。(回答率34%)

①「参加した理由は何ですか」との質問には、「色々なスポーツ

が体験できるから」、「おもしろそうだから」、「子どもが参加するから」との回答が92%を占めました。

②「参加してどう感じましたか」との質問には、「楽しかった」、「おもしろかった」以外の回答はありませんでした。

③「興味をもった競技はありますか」との質問には、「バドミントン」、「剣道」、「野球」、「カラーリング」、「バレーボール」との回答が上位を占めました。

④「来年度も実施したほうが良いと思いますか」との質問には、「思う」以外の回答はありませんでした。

⑤「全般を通じての感想があれば」との質問には、「色々なスポーツを体験できて楽しかった」、「ぜひ継続して続けてもらいたい」のほか、「もつと大人も参加しやすいようにしてほしい」、「各ブースの受付（スタンプラリ）」が少しわかりにくかった、「並び順が少しわかりづらかった」などのご意見もありました。

〇結びに、皆さんからいただきました貴重なご意見を参考に、新年度も開催するよう努力してまいりますので、よろしくお願いたします。

3年ぶりに「スポーツ交流の集い」を開催



32回目となる「スポーツ交流の集い」を昨年10月27日、美唄市民会館大会議室で開催しました。

今回はコロナ禍にあるため講演会のみの実施となり、講師に北海学園大学硬式野球部監督の島崎圭介氏を迎え、『信成万事・人生のアクセラを踏め』と題してご講演いただきました。

はじめに、島崎氏から、北広島市議会議員の二期目を務めながら二刀流で野球部員122名を指導

していること、また、選手時代は、昭和63年に北海高校が甲子園に出場したときはケガで出場できず、社会人でもヘルニアで戦線離脱するなど失敗の多い野球人生だったことが紹介されました。

講演では、我慢強さを持つことに心掛け、「待つ」又は「待たす」ことを基本に指導しており、このことは、就職しても会社をすぐに辞めない人材を企業は求めているためで、忍耐力はスポーツで育成されるものであること、また、最近の若者は、スマホでメールやラインを送り「まだ既読になっていない」と言って、ほとんどが待つことのできない時代になっているからで、人間が時間をかけて成熟するには「待つてあげる」ことが重要と考えるとのことでした。

また、先生の働き方改革が進められる中で、今後、部活動の指導は地域へと変わろうとしているが、プロ野球の監督が指導しても勝てない。特に、指導者は技術だけを教えてもだめだ。日常の学校生活で子供たちを良く観て知っている先生の指導がやはり必要だとおっしゃっていました。

次に、「アクセルを踏め」とは、車の運転は年を重ねるとブレーキに足を置くことが多いが、若いう

ちはアクセルを踏んでなければならぬ。これは、定年となる指導者にもつとアクセルを踏んで頑張つてほしいためで、社会に出たら、責任感・素直さ・小さいことを大事にすることが重要で、今後どのように若い人を導いていくのか、指導者も勉強しなければならぬと思うとのことでした。

最後に、大学ではアナライザーによる統計管理を行っており、全社員がカルテを作成し、体重・体温・食事管理などを毎日入力して専門家のサポートを受けている。

これからは、監督が全てを行う時代ではなく、記録したデータをサポートし管理することが重要であると話され、会場からの拍手のもと講演会は終了しました。

スポーツ振興に関する要望書を提出

昨年11月21日、柿木克弘会長、内山専務理事が市役所を訪問し、美唄市長及び教育長に、来年度の予算編成に向けた要望書を提出しました。

本年度の要望は、加盟団体から出された緊急的課題12件、中・長期的な課題8件、その他5件と、

協会が管理運営する総合体育館関連11件と温水プール関連14件で、その内容は次のとおりです。

〈緊急的な課題〉

一 美唄市営野球場

①二遊間の暗渠新設

②球場から外周側溝迄の排水管更新

③ホームベースの定期的更新

二 美唄市陸上競技場

①施設維持管理の実施

三 サン・スポーツランド美唄

◆テニスコート関連

①コート砂漏れ防止と砂の常備

②クラブハウスの更新

③テニスコートの新設

◆多目的グラウンド関連

①大人用サッカーゴールの設置

②運動場の転圧・芝生の補修

③燃料費の助成

四 美唄市スキー場

①駐車場の整備と拡張

美唄市総合体育館

五 ①柔道畳の表替え

〈中・長期的な課題〉

一 美唄市営球場

①球場駐車場の舗装整備

②バックネット及び内野フェンスの嵩上げ

③バックネット裏の観客席設置

二 美唄市陸上競技場

①全天候型陸上競技場への改修

三 サン・スポーツランド美唄

①駐車場の整備

②ナイター照明付きサッカーグラウンドの新設

四 美唄市スキー場

①スキー場施設及び設備の更新

美唄市営温水プール

五 ①赤台の更新

〈その他〉

①施設改修等要望団体との協議

②使用料の減額・減免

③冬期間の練習場所の確保

④旧南美唄中学校を体育施設に使用

〈指定管理関連〉

一 総合体育館

○電源設備修繕 ほか10項目

二 温水プール

○アリーナ照明等のLED化

○アリーナ照明等のLED化

ほか13項目



加盟団体の活動紹介

《美唄市軟式野球連盟》

当連盟は、アマチュアスポーツとしての正しい軟式野球を普及し、その健全な発展を図ると共に会員相互の親睦融和を目的に活動しています。

今年度は、会員として一般社会人が6チーム、中学少年が2チーム、児童少年団が2チームの合計10チームが所属しており、それぞれ各種大会で活躍しました。

その中で特に活躍が顕著だったのは児童少年団の『美唄キングフェニックス』と一般社会人の『美唄クラブ』です。

『美唄キングフェニックス』は7・8月に岩見沢市で開催の第41回南空知少年野球大会で準優勝し



《美唄市バドミントン協会》

当協会は、昭和45年1月に美唄東高校OBと市役所チームが発起人となり発足しました。

体育館があれば天候に左右されず、老若男女誰でも楽しめる生涯スポーツとして普及に努め、半世紀もの歴史を刻んできましたが、現在は少子高齢化の影響により市内のプレーヤー数は減少傾向にあり、社会人クラブ3チーム、高校2チーム、中学校1チーム、小学生クラブ1チームが活動している状況です。

協会では、社会人大会と小中学生大会をそれぞれ年4回開催していますが、12月に開催している社

たほか、10月に美唄市で開催の第13回キシモトカップでも準優勝しました。また、『美唄クラブ』は7月に美唄市で開催の東日本1部南空知支部大会を勝ち抜き、9月の全道大会に出場しました。なお、全道大会では初戦を勝利したものの2回戦は惜しくも敗退しています。コロナ禍でしたが、今年は3年ぶりに計画した大会すべてを無事終了することができました。

年々登録チームが減少しており、野球熱が下火になってきているのを感じざるを得ません。しかし、『美唄ブラックダイヤモンドズ』の活躍などによって、また、野球人口が増加し、活気を取り戻していくことを願い、審判部とともに頑張っております。

会人大会の「ピパオイ杯」は唯一、団体戦を行います。個人でエントリーし、チーム編成は競技委員会が抽選で決めるという変わった方法を採用しているため、選手は大会当日までチームのメンバーがわかりません。このためダブルスのパートナーを初めて組むこともあり、他市町から参加した選手との交流の機会として、例年、大いに盛り上がりがあります。

また、この大会の入賞者には美唄市の特産品を贈呈することとしており、グリーンアスパラ、美唄産米、美唄焼き鳥などを目当てに毎回熱い戦いが繰り広げられています。



小中学生大会は市内の選手だけでは成立しない状況にあるため、近隣の交流のあるチームに声をかけて開催しており、協会は、こうした大会で日頃の練習の成果を確

認する機会としています。

また、競技力の向上を図る以外に、コートマナーや審判員としてのスキルを指導するなど、スポーツマンとしての人格形成にも努めています。

美唄市の子供たちがスポーツを楽しむ、スポーツを通じて学ぶための一つの窓口として、当協会は今後も競技人口の定着に向け、普及に努めてまいります。

女子更衣室に 水着専用脱水機を設置

昨年12月2日、懶クレタ様（代表取締役石亀一昭氏・本社苫小牧市）から、水着専用脱水機を寄贈いただきました。

同社は、北海道軽パークの店舗名で車両販売などを行っており、軽自動車を通して北海道を元気にする「地域貢献カメの子プロジェクト」の一環として寄付されたものです。

令和元年に懶岸本組様から寄贈された同機種は、男子更衣室で利用しているため、本機は女子更衣室に設置しましたのでご利用ください。

